

高石市健幸のまちづくり協議会設立趣意書

高石市は、平成23年より健幸長寿社会を創造するスマートウエルネスシティ総合特区として、南海中央線を代表とするウォーキングロードの整備などを通じた歩いて暮らせるまちづくり、健幸づくり教室や“毎日が元気”健幸ウォーキングなどの開催、健幸フェスティバル＆高石マルシェによる健幸づくりと併せたまちの賑わいづくり、健幸ポイント事業を通じた健幸づくり無関心層へのアプローチなど様々な取組を行ってきました。

総合特区としての取組は平成28年度で終了しましたが、今後ますます進む少子高齢化社会を乗り切っていくためには、これらの取組を継続し、健幸で長生きできるまちづくりを進めて行くことが必要です。

このような思いから、高石市では健幸のまちづくり条例を制定し、今後も継続して健幸のまちづくりに取り組んで行くこととしました。当然ながら、まちづくりは行政だけで行うものではありません。住民、民間企業、関連団体や学術団体などが一体となって、知恵を出し合い、お互いがそれぞれの役割を果たす必要があります。

そこで、健幸のまちづくりを産学民官が一体となって今後も取り組んでいくための協議の場として、高石市健幸のまちづくり協議会を設立することといたしました。この協議会に市内外に関わらず、健幸のまちづくりに思いを持つ企業、団体が結集し、この少子高齢

化という難題に知恵を出しあっていきたいと思います。

また、この協議会の最終目標は、高石市の健幸のまちづくりのみではありません。高石市での成果を全国に広げ、更には少子高齢化先進国の先進的な取組として世界に発信していきたいと思います。

是非とも設立趣旨にご賛同いただき、本協議会の活動にご支援、ご協力を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

発起人

高石市長

高石商工会議所会頭

高石市医師会会长

高石市歯科医師会会长

高石薬剤師会会长

高石市社会福祉協議会会长

高石市保健医療センター理事長

阪口伸之

宮崎吉二

岩田信生

古川豪亮

北野耕一

山崎雅雄

石田雄三